



第7回 DBJ サステナビリティボンド資金使途報告書(発行日 2021年3月4日)

DBJ は、DBJ サステナビリティボンドフレームワーク(以下、「フレームワーク」)に基づき、2021年3月4日付で第7回 DBJ サステナビリティボンドを発行しました。

■フレームワーク及びフレームワークに対するセカンドパーティーオピニオン

- フレームワーク及びフレームワークに対するセカンドパーティーオピニオンについての詳細は下記リンクをご確認ください。

DBJ サステナビリティボンドフレームワーク

<https://www.dbj.jp/en/pdf/ir/credit/sri/framework.pdf>

セカンドパーティーオピニオン(認証機関:ISS ESG)

<https://www.dbj.jp/en/pdf/ir/credit/sri/latest-opinion.pdf>

- DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金は、以下のカテゴリーから構成される適格ファイナンス(フレームワークの 4.1(調達資金の使途)にて定義)のいずれかに充当されることとさせていただきます。

【DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金に充当可能なプロジェクトカテゴリー】

適格カテゴリー	プロジェクトカテゴリー
気候変動への対応 / 気候変動の緩和 (グリーン適格カテゴリー)	<ul style="list-style-type: none">➤ グリーンビルディング➤ 再生可能エネルギー➤ クリーン交通➤ エネルギー効率・DBJ 環境格付融資
災害対応 (ソーシャル適格カテゴリー)	<ul style="list-style-type: none">➤ 雇用創出及び社会経済的危機に起因する失業の防止又は軽減のために設計されたプログラム➤ 手ごろな価格のベーシックインフラ- 送電網の改修(エネルギー効率・エネルギー効率の高い送配電網)➤ 社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ BCM 格付融資
ヘルスケア・社会福祉 (ソーシャル適格カテゴリー)	<ul style="list-style-type: none">➤ 手ごろな価格の住宅➤ 必要不可欠なサービスへのアクセス - ヘルスケア➤ 社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ 健康経営格付融資

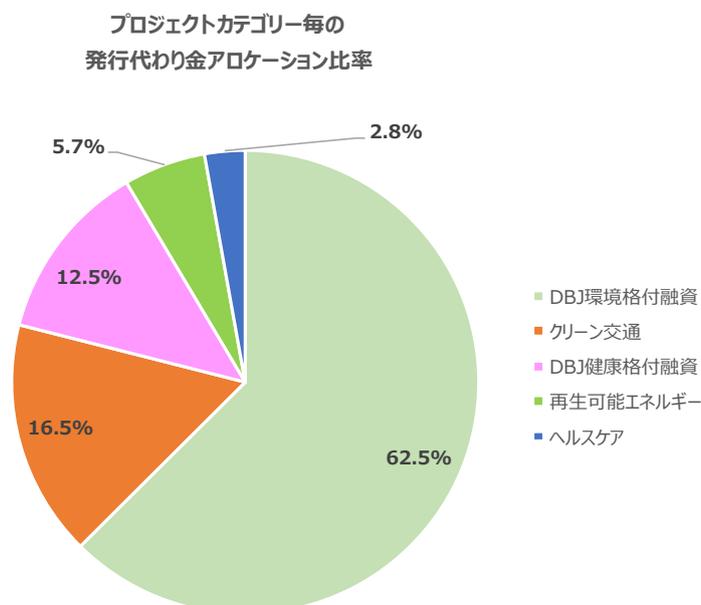
■第7回 DBJ サステナビリティボンド資金使途報告（概観）

- 第7回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金は、下記5つのプロジェクトカテゴリーに充当を完了しております(2021年12月21日時点)。プロジェクトカテゴリー毎のアロケーション比率については下記パイチャートをご確認ください。
- 第7回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金は、発行日時点(2021年3月4日時点)で既に実行済みの投融資に充てており、リファイナンス比率は100%となっております。
- 未充当金は、現金又はマネーマーケットで管理することとしておりますが、第7回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金の未充当額は存在していません。

※調達資金の管理についてはフレームワークの4.3(調達資金の管理)をご確認ください

【第7回 DBJ サステナビリティボンドの発行代わり金を充当したプロジェクトカテゴリー】

適格カテゴリー	プロジェクトカテゴリー
気候変動への対応 / 気候変動の緩和 (グリーン適格カテゴリー)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 再生可能エネルギー ▶ クリーン交通 ▶ エネルギー効率- DBJ 環境格付融資
ヘルスケア・社会福祉 (ソーシャル適格カテゴリー)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 必要不可欠なサービスへのアクセス - ヘルスケア ▶ 社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ 健康経営格付融資



■第7回 DBJ サステナビリティボンド資金使途報告（詳細）

- 第7回 DBJ サステナビリティボンドに充当したプロジェクトカテゴリーについての詳細は下記の通りです。

①エネルギー効率・DBJ 環境格付融資

- DBJ 環境格付融資は、企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定する「環境格付」の手法を用いた世界で初めての融資メニューです。

- セクター毎の案件数

製造業	9 件
合計	9 件

認証取得年月	2018/10~2020/3
--------	----------------

- 対象企業例①

取引先	井関農機(株)
本社	愛媛県松山市
業種	製造業
認証取得時期	2020 年
環境格付	A ランク
融資通貨	円
URL	https://www.dbj.jp/upload/dbj_news/docs/ca957378ac115f57617a01e14a25a6de.pdf

【評価ポイント】

- (1) 製造・販売拠点も含めて EMS をグローバルに展開していることに加え、インセンティブを付与しながら環境・品質・安全等に関する改善提案活動を継続する等、環境経営の高度化・浸透に向けて堅実に取り組んでいる点
- (2) LCA 評価等の定量的な認定基準に基づく環境配慮商品について、中期目標を定め普及拡大に努めると共に、ICT や先端技術を活用したスマート農機や営農・管理ソフトの開発を通じ、農業の省力化や生産効率の向上に貢献している点

- (3) 足下では環境から射程を拡げた CSR 経営の推進に注力しており、社長を議長とする CSR 推進会議の設置やサプライヤーに対する CSR アンケート調査の実施等、具体的な成果につなげている点



PRJ8 と圃場作業



TJV655R

➤ 対象企業例②

取引先	日本曹達(株)
本社	東京都千代田区
業種	製造業
認証取得時期	2020年
環境格付	Aランク
融資通貨	円
URL	https://www.dbj.jp/upload/dbj_news/docs/89d4bfe474338b7446877e4926a62ca4.pdf

【評価ポイント】

- (1) 海外拠点も含めてグループ EMS を展開し、レスポンシブル・ケア活動を軸に企業活動に伴う環境リスクの軽減や地域社会との良好な関係構築に努めている点
- (2) 製造時のエネルギー使用量や環境負荷発生状況をリアルタイムで把握し、日次及び月次で運用改善に繋げると共に、CSR 推進部会におけるフィードバックを通じて全社横断的に製造工程の効率化・最適化に努めている点
- (3) 企業価値を高める CSR として、アグリカルチャー、ヘルスケア、環境、ICT の4つの重点分野にて、自社製品・サービスを通じて貢献可能な社会課題を特定し、水処理貢献量などのポジティブインパクトを計測・開示している点



二本木工場医薬品添加剤「NISSO HPC」増産設備

②クリーン交通

サブセクター分布	鉄道 100%
所在地	日本:英国=90%:10%

③社会経済的向上とエンパワーメント - DBJ 健康経営格付融資

➤ DBJ 健康経営格付融資は、従業員の健康配慮への取り組みに優れた企業を評価・選定する「健康経営格付」の手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

➤ セクター毎の案件数

製造業	4 件
運輸業、郵便業	1 件
卸売業	1 件
小売業	2 件
物品賃貸業	1 件
医療・福祉	1 件
合計	10 件

認証取得年月	2018/3~2018/8
--------	---------------

④再生可能エネルギー

➤ CO2削減に係る環境インパクト

カテゴリー	案件数	年間発電総量*	推定 CO ₂ 削減効果/年*
太陽光	1 件	775,582 kWh	419 t-CO ₂ **
風力	1 件	19,071,128 kWh	8,331 t-CO ₂ **
合計	2 件	19,846,710 kWh	8,749 t-CO ₂ **

* 総プロジェクトコストに於ける DBJ のファイナンス割合を考慮して算出した当行寄与分

**当行寄与分、国際エネルギー機関(IEA)、資源エネルギー庁開示の係数を元に推計

⑤必要不可欠なサービスへのアクセス - ヘルスケア

案件数	6 件
サブセクター分布	病院・診療所 4 件 その他 2 件
融資対象病院・診療所の病床数合計	1,443 床

(2021 年 12 月 21 日現在)